

「運動部活動をがんばる中学生の皆さんへ」

国内外の感染状況を見ると、新型コロナウイルス感染症については長期的な対応が求められることが見込まれる状況です。

そのような中、感染及びその拡大のリスクを可能な限り減らし、感染症と共存しながら、部活動や授業をはじめとする日常生活を継続していく必要があります。

本連盟では、現在、関係機関と連携を図りながら、新型コロナウイルス感染症予防対策を検討し、中学生アスリートのために、主催大会を開催するため様々な準備を進めています。

しかしながら、大会の主催者だけが対策を講じるだけでは、感染症予防対策を十分に行っているとはいえません。

大会出場者である中学生の皆さん一人ひとりが、また、大会に関わる全ての方が、日常から「感染しない、感染させない」という行動を意識して取ることで、感染を予防したり拡大を防止したりできると考えています。

そこで、皆さんにより安全に、よりお互いが気持ちよく大会に参加してもらうために「新しい大会参加様式」を身につけてほしいと思います。

～仙台市中学校体育連盟「新しい大会参加様式」～

- ①自分(たち)で準備できる感染防止用品は自分(たち)で準備しよう
 - ・自分が使用する消毒液やマスクを準備する習慣を身につけることでより安全に大会参加ができます。
- ②自分(たち)で消毒しよう
 - ・自分(たち)が使用した物など(ベンチや観客席など)、次に違う人が使用する物を消毒することでお互いが気持ちよく大会参加ができます。
- ③自分(たち)から三密を避けよう
 - ・席を空けて使用したり、試合のない時間に屋外に出て待機したりするなど密を減らせば、より安全に、よりお互いが気持ちよく大会参加ができます。また、試合終了後、早く帰宅することでお互いに密を避けられます。
- ④無観客(保護者がいない)大会への参加に慣れよう
 - ・送迎等の連絡や時間の確認をスムーズに(事前に)行うことで、皆さんの大会参加に家族が安心して協力できます。

※大会参加に関しての細かい注意事項は「新型コロナウイルス感染拡大防止のための参加者心得」(別紙)に書いてあります。よく読んで安心・安全な大会をみんなで作り上げていきましょう。